

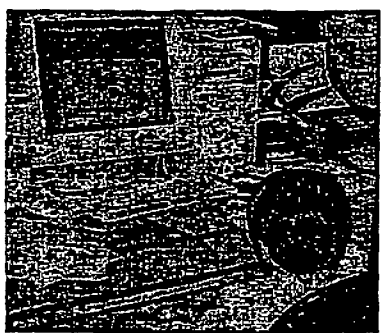
経験を再構成できる描画ソフト

失敗しても大丈夫

小学校教諭らが「脳の鏡」開発

「失敗しても大丈夫」という言葉を、小学校教諭らが開発した描画ソフト「脳の鏡」に込めた。このソフトは、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。このソフトは、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。

「脳の鏡」は、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。このソフトは、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。



「脳の鏡」はだれでも簡単に操作できる

「脳の鏡」は、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。このソフトは、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。



図1 小学校の子どもが描いた絵と大人が描いた絵を重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。



図2 工芸に集められた大道具の絵と、学校に集められた大道具の絵を重ねて見ると、工芸に集められた大道具の絵と、学校に集められた大道具の絵と同じように見える。

「脳の鏡」は、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。このソフトは、子どもたちが描いた絵を、大人が描いた絵と重ねて見ると、子どもたちの描いた絵が、大人が描いた絵と同じように見える。これは、子どもたちが描いた絵が、大人が描いた絵と同じように、脳の中で処理されていることを示している。

〒118-0001 東京都荒川区西日暮里4-1-1 日暮里児童館 電話 03-5621-1111 E-mail: hiro@mr.co.jp